

7/29 (木) 平成22年度菊池市童話発表会が開催されました

菊池市童話発表会が、七城公民館講堂で開催されました。市内の各小学校を代表し、20人の児童が元気いっぱいに楽しいお話を発表しました。優秀賞には、池田 萌さん（七城小4年）、齋藤恭子さん（七城小4年）、野村千尋さん（菊之池小6年）が選ばれました。

代表者3人は、8月19日（木）に菊陽町で行われた菊池市童話発表会に菊池市代表として出場しました。



優秀賞に選ばれた3人（左から齋藤さん、池田さん、野村さん）

7/17 (土) 大学生が「まちめぐり」で「まちづくり」を研究

地元住民とコンタクトしながらまちづくりと地域活性化のあり方を研究しようと、崇城大学工学部エコデザイン学科の学生11人が市を訪れました。商店街の活性化などの説明を受けたあと、御所通りを中心にまちめぐりを行い、地域の商店などを訪れ、地域活性化に対する思いや手法を聞き取りました。参加した学生は「街並みが整っていて、自然が豊か。食べ物もとてもおいしいので、もっと他県でもPRして欲しい」と話していました。



千年の風館で行われた意見交換会

7/20 (火)～7/27 (火) 真夏の球宴上住吉区桃が制覇

泗水町ナイターソフトボール大会が行われました。泗水町内の各行政区から29チームの参加があり、6日間にわたる熱戦が繰り広げられました。雨の中での試合もあり、蒸し暑い会場では、空振りする人や、全力で走って足が空回りし転倒する人もいました。上位の結果は次のとおりです。

- 優勝** 上住吉区桃
- 2位** 北住吉区
- 3位** 上住吉区桜、永区



優勝した上住吉区桃チームの皆さん

7/17 (土) 子ども会ビーチボールバレー・ソフトボール大会

第6回菊池市子ども会ビーチボールバレー・ソフトボール大会が行なわれました。参加した子どもたちは元気いっぱい、とても楽しそうにプレーしていました。ビーチボールバレーは福本一区Bが優勝、オープン部では永Bが優勝しました。ソフトボールでは、旭ヶ丘が優勝しました。オープン参加を除く両種目の優勝チームは、8月22日（日）に本渡中学校で開催された県大会に菊池市代表として出場しました。



ソフトで優勝した旭ヶ丘チーム（旭志）の皆さん

宝くじ助成事業で屋外ワイヤレス放送システム・区用備品を整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、川辺区自治会に屋外ワイヤレス放送システム（操作卓、無線装置、屋外用スピーカーほか）が整備されました。

また、北原区自治会（移動用PAアンプ、テント、掲示板、グラウンドゴルフセットほか）、小木区（アルミやぐら、テント、テーブル、イスほか）、五海区自治会（テレビ、エアコン、換気扇）、戸田島区自治会（アンプなど放送設備、テレビ、冷蔵庫、テントほか）の区用備品が整備されました。

このコミュニティ助成事業は、宝くじの普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今後、それぞれの団体の益々の活性化が期待されます。



左上から、北原区自治会（移動用PAアンプ）、五海区自治会（エアコン）、戸田島区自治会（液晶テレビ）、小木区（アルミやぐら）、川辺区自治会（屋外ワイヤレス放送システム）

宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

7/24 (土) 旭志内のスポーツ団体が寄贈

今回で記念すべき50回目を迎えた円通寺杯ミニバレー大会の主催である円通寺ミニバレーから、教育委員会へミニバレーボールネット6張が寄贈されました。

大会開会式内で行なわれた贈呈式では、大会主催者を代表して、岩根利一さんから教育委員会旭志分室教育課長へ目録が手渡されました。寄贈品は旭志管内の体育施設にて活用されます。寄贈、ありがとうございました。



開会式時に目録を贈呈する岩根代表（右）

7/22 (木) 菊池市 特別支援教育講演会

七城公民館の講堂で、菊池市内の教職員や保護者など約180人を対象にした講演会が行われ、支援コーディネーターの吉永美穂子先生が「これからの特別支援教育に期待をよせて」と題して講演されました。吉永先生は、「子どものニーズを正しく読み取り、子どもの心に寄り添える支援の充実が求められている。支援者の社会性とコミュニケーション能力が大切ではないか」と話され、参加者は終始熱心に聞き入っていました。



七城公民館（講堂）であった講演会